

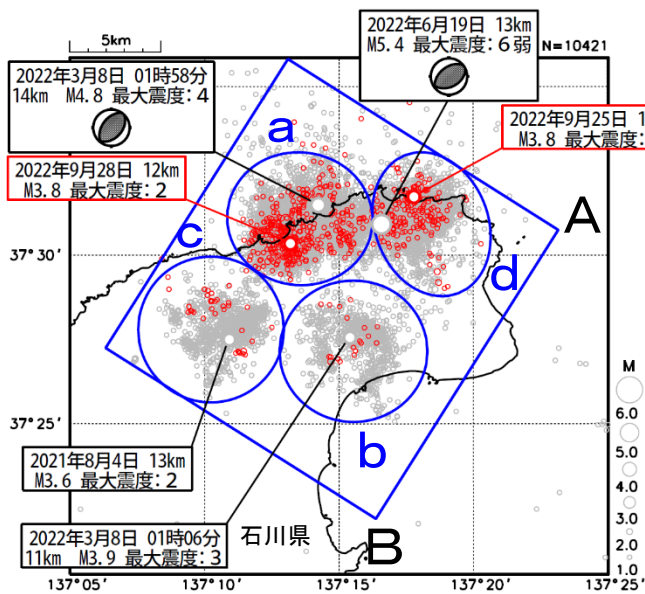
石川県能登地方の地震活動

震央分布図

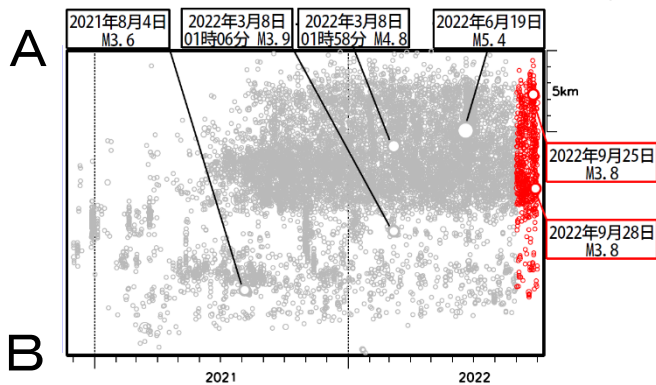
(2020年12月1日～2022年9月30日、
深さ0～25km、 $M \geq 1.0$)

2022年9月の地震を赤色で表示、図中の発震機構はCMT解

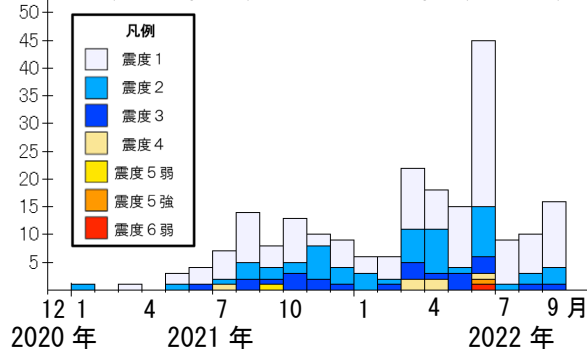
黒色の吹き出し：領域a～dの各領域内で最大規模の地震
赤色の吹き出し：矩形内で2022年9月中の最大規模の地震



上図矩形内の時空間分布図 (A-B投影)
吹き出しは上図と同様



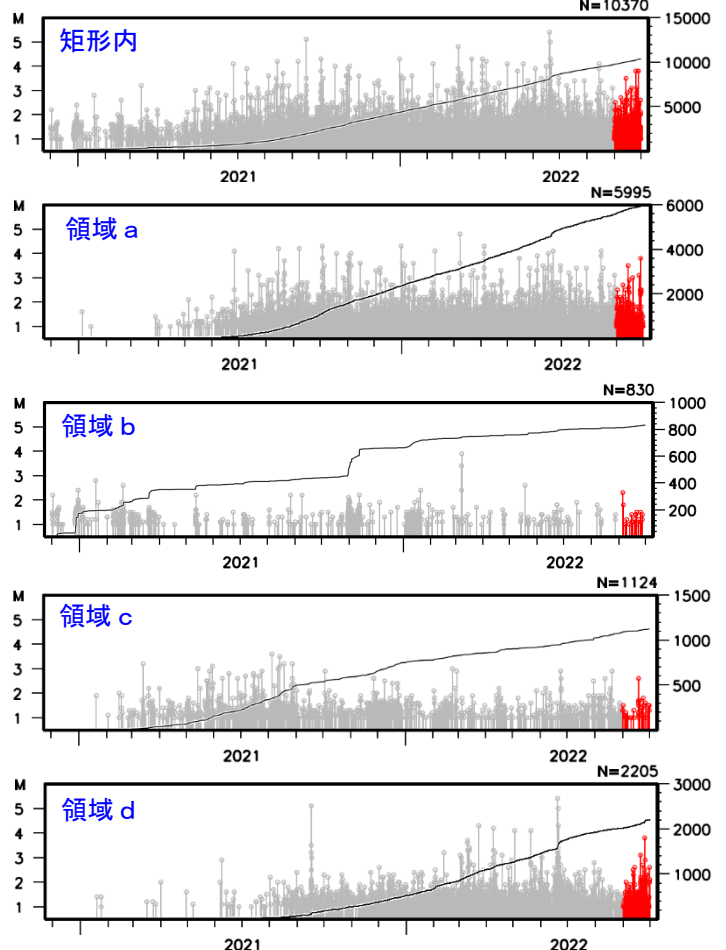
矩形内の地震の月別震度別発生回数
(2020年12月1日～2022年9月30日)



石川県能登地方 (矩形内) では、2018年頃から地震回数が増加傾向にあり、2020年12月から地震活動が活発になり、2021年7月頃からさらに活発になっている。2022年9月中もその傾向は継続している。2022年9月中の最大規模の地震は、25日に発生したM3.8の地震 (最大震度3) 及び28日に発生したM3.8の地震 (最大震度2) である。なお、活動の全期間を通じて最大規模の地震は、2022年6月19日に発生したM5.4の地震 (最大震度6弱) である。

2020年12月以降の領域別の地震活動をみると、最初に活発化した領域bの活動は、2021年4月以降鈍化傾向であるが、2021年11月初頭前後、2022年1月頃及び3月頃に一時的に活発になった。領域bに続き活発化した領域cの活動も、2021年9月以降鈍化傾向であるが、2021年12月にやや活発になった。一方、遅れて2021年半ば頃から活発化した領域a及び領域dの活動は依然活発である。矩形領域内で震度1以上を観測した地震の回数は期間別・震度別の地震発生回数表のとおり。

左図矩形内及び領域a～d内の
M-T図及び回数積算図
(2020年12月1日～2022年9月30日)



期間別・震度別の地震発生回数表

期間	最大震度別回数							計
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	
2020年12月1日 ～2022年8月31日	120	50	22	6	1	1	1	201
2022年9月1日～30日	12	3	1	0	0	0	0	16
計	132	53	23	6	1	1	1	217